

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

平成30年4月30日 評価表 職員実施

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		2	2	・利用人数によっては確保できているとは思わない。 ・学習と活動のスペースを分けています。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2		・送迎で、同時に色々な学校にお迎えに行くのでその時に人数の確保が難しい事があります。 ・特定の利用者さんに対してマンツーマンで対応した時に職員数が必要な時があります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	2	・十分ではないかもしれないが配慮をしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3		1	・活動中や普段の事で気づいた点は、営業終了後に職員間で振り返り意見を交換しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3		1	・事業所に対してのアンケートを実施しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	1	・ホームページに公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	1	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	1	・相談支援と連携を図り、本人さんやご家族の方のニーズや課題を把握した上で計画を立てます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	1	・確立されたものではありませんが、職員間で情報交換を心がけています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2		・会議での話し合いや、季節に応じた活動を組み立てています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	1	・工夫はしているが、利用者さんのニーズを考慮すると偏る傾向にはあります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		4		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	3		・各個人、活動内容に偏らないように作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2		・朝の朝礼で、送迎、活動、利用者さんの確認を行っています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	1	・営業終了後にその日の学校の様子、活動の様子、帰宅時まで様子を振り返り意見を交換します。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1	1	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	1	1	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1	3		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3		・参加して頂けるよう配慮しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	2		・下校時間や行事などは定期的に先生から渡してもらい、間違いがないように確認しながら行っています。 ・その場の状況に応じて連絡をとってやり取りしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	・現在はそういった利用者さんが少ないので、今後そういった体制もとれるように
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3	1	・ほとんどないので交換する機会を増やしていく必要があります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1		・会議を設けてもらい、そこに相談支援と児童発達支援管理責任者で引継ぎ、情報提供しています。 ・支援に使用していたグッズなど細かな所まで伝えるようにしています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	1	・外部機関の開催する研修には参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	3	・長期休暇などで図書館に行ったり、地域の交通安全ショーに参加したりしています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	2		・定期的に開催されているので、参加し内容については会議録を通して職員への周知を行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1	2	1	・普段の過ごし方で気になったり気づいた点は、色々な情報交換ツールを使って共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	3	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	2		・施設内に提示し、契約の時に運営規程、重要事項説明書の説明を行っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		・相談があれば対応しています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	・保護者間で交流できる場を提供していく必要があります。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		・苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員会等の体制で迅速に対応しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1	1	・毎月すみれだよりを作成し、保護者に活動内容を発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	2	2		・契約時に個人情報の取り扱いについて説明を行う。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	3		
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2	・難しい面もありますが、地域との交流する機会を増やしていきたいです
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2	1	・マニュアルの策定は進めていますが、保護者への周知といった点に関しては課題が残る為、今後取り組んでいきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2		・
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・虐待防止研修に参加。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3		・身体拘束を行った事はないが、想定してその場でどういう対応をしていくかは職員間で話し合いをしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	1	・食物アレルギーの有無は、利用開始時までに行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1		・すみれ会議で、ヒヤリハットがあれば職員で話し合い会議録にもあげて供覧出来るようにしています。